

平成30年12月定例教育委員会会議

1. 日 時

平成30年12月27日（木）午後2時30分～午後4時00分

2. 場 所

河内長野市役所7階 行政委員会室

3. 出席委員

澤田教育長職務代理者、嘉名委員、藤本委員、尾上委員

4. 会議録署名委員

澤田教育長職務代理者、尾上委員

5. 事務局出席者

原田子ども未来部長、橋本生涯学習部長、中田子ども未来部理事、安田子ども未来部理事、藤林教育総務課長、坂本教育指導課長、生田教育指導課参事、大谷教育指導課参事、阪本子ども子育て課長、山本子ども子育て課参事、森井文化・スポーツ振興課長、伊藤ふるさと文化財課長、古谷地域教育推進課長、有村図書館長、森下図書館参事、山崎教育総務課長補佐、武本教育総務課庶務係長

6. 会議要録

開 会

澤田教育長職務代理者

出席委員定数に達しておりますので平成30年12月定例教育委員会を開会いたします。

(1) 前回会議録の承認

澤田教育長職務代理者

前回会議録について、何かご異議、ご質問などございませんか。

(異議、質問なし。)

それでは、異議はありませんので前回会議録を承認します。

(2) 署名委員の指名

澤田教育長職務代理者

今回の会議録の署名は、私のほかに尾上委員にお願いします。

尾上委員

わかりました。

(3) 教育委員報告

澤田教育長職務代理者

次に教育委員報告に移ります。前回から今回までの間で委員さんの活動について、報告をお願いいたします。

平成30年度市町村教育委員会研究協議会がありましたので、尾上委員から報告をお願いします。

尾上委員

11月22日に、平成30年度市町村教育委員会研究協議会第2ブロックが開催されました。

11月21日、22日と2日間ありましたが、22日の分科会に参加させていただきました。第2ブロックというのは滋賀県から沖縄県までとなっていて、当日、沖縄県からもたくさん来られて、大規模な協議会であることに驚きました。

分科会は、働き方改革の取り組みに参加しました。事例発表で大阪府の守口市と岡山県の笠岡市の発表がありました。

守口市の印象は文部科学省の取り組みをよく取り入れていると感じたのですが、河内長野市とよく似た取り組みだと思いました。

地域ボランティアに協力してもらっていたり、夏季休暇、クラブ活動週2日ノークラブデーも実施されていました。一人1台パソコンがありまして、伝達内容などを一斉に見ることができるので、朝礼や会議を減らすことができるということでした。

時間外勤務の資料があり、平成28年、29年、30年と3年にわたり

統計を取っているのですが、小学校より中学校の方が時間外勤務が長いとのことでした。中学校は部活動指導が第1位で予想できるのですが、小学校の2位に保護者対応があり、今の社会を象徴していると思いました。

岡山県笠岡市は、市立大井小学校の事例発表でした。まず、教師自身で働き方を意識するという取り組みがあり、その日の目標退校時間を決め、仕事の優先順位や時間配分を意識して仕事の効率アップを図るという取り組みでした。印象的だったことは、ICT化が進んでいることでした。教師の出退勤の時間やグループウェアを活用することにより、朝礼や会議等を減らし、授業準備等にすぐに取り組めるよう配慮されていたり、児童の出欠状況や成績等も管理しているのですが、顔写真入りの児童の個人のページがあり、特記事項があれば各先生がコメントを入れるというもので、それぞれの児童の状況について、各先生が把握することができ、よくできたシステムだと感じました。

結果的には、平成29年度の5月から2、3か月に1度統計を取っているようで、時間外業務が5月から1月にかけて、25%減少していました。ICTの活用は有効な手段のひとつだと感じました。

様々な取り組みが各市で進められているのですが、いずれも小さなことを積み重ね、結果につないでいるという状況でした。

学校が抱える問題は、益々複雑化し、多様化しており非常に考えさせられる1日となりました。

澤田教育長職務代理者

ありがとうございました。私も一緒に参加させていただいたのですが、日本全体の労働者に対する働き方改革が進められている中で、長時間労働の教職員についてスポットが当たっています。

国でも緊急提言という形で出していますが、非常に難しい問題が絡み合っています。

働き方改革の取り組みといっても、これまで教職員が担ってきた役割を家庭の問題ということで、やめてしまったのでは地域や保護者の方々の理解を得られないと思います。

守口市の取り組みも河内長野市とそう変わりませんでした。岡山県笠岡市の取り組みは、よくやっていました。

河内長野市についても、クラブ活動に関する問題については進めてもらいたいと考えています。

それでは、次に和田家住宅が登録文化財に指定されたことにより、住宅見学をさせていただきました。嘉名委員から報告をお願いします。

嘉名委員

和田家住宅主屋が文化財に登録されたということで、見学させていただきました。資料を見ると明治初期の建築で、昭和49年に改築されているということでした。

和田家は、膳所藩の庄屋さんを代々務められた家系で、家系図が1300年くらいからあるということでした。

大阪の南部によくある庄屋さんの住宅は大和棟というのですが、茅葺の屋根で両端に瓦屋根がついています。非常に棟が大きく建物が大きいので、高い棟の主屋と低い棟の複合構造となっています。

当時、身分の高い人を迎え入れる役割もあったので、部屋ごとに格付けがありまして、一番よい部屋はすごく豪華に作られていました。

接客用の豪華な部屋に対し、普段の生活空間は質素な創りで、当時の様式がそのまま残っていました。

非常に良い見学会になりました。

澤田教育長職務代理者

藤本委員からもお願いします。

藤本委員

嘉名委員が説明されたとおりですが、間取りに特徴があり、座敷が連続で3室あってそれぞれの部屋が特徴的だったのですが、3室が1列に並んでいて、そこにお花や様々な器等が飾られていて、華やかなお部屋でした。

ここまで行き届いた部屋に、どのように住んでいるのかと想像していたのですが、住んでおられるところは、裏の別の所に住んでいるということでした。

茶室もあって、にじりという小さい入り口があって、狭いところを頭を打たないように入るという初めての経験をさせていただきました。

建物と文化の融合が素晴らしいと感じました。

澤田教育長職務代理人

ありがとうございました。

(4) 議事（要旨）

澤田教育長職務代理人

それでは、本日の案件に入ります。

報告第27号「労働基準法第36条に基づく労使協定の締結について」
ご説明をお願いします。

藤林教育総務課長

本件につきましては、本事業所（河内長野市立学校給食センター、図書館）における、労働基準法第36条に基づく労使協定の締結について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第1項及び教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、平成30年1月21日付けで教育長が臨時で代理し行った旨、報告するものです。

詳細につきましては、議案書、議案説明資料、別冊資料のとおりです。

（議案書、議案説明資料、別冊資料により説明）

説明は以上でございます。よろしくお願い致します。

澤田教育長職務代理人

ただいまの説明につきまして、ご質問等ありましたらお願いいたします。

質問がないようですので報告第27号「労働基準法第36条に基づく労使協定の締結について」を終わります。

(5) その他報告（要旨）

澤田教育長職務代理人

続いてその他の報告について、お願いします。

原田子ども未来部長、橋本生涯学習部長、中田子ども未来部理事

平成30年12月河内長野市議会定例会質問通告と答弁の要旨につ

いて

(別添資料により説明)

藤林教育総務課長

「河内長野市学校のあり方の方針」について、後援名義について

(別添資料により説明)

阪本子ども子育て課長

孫育てサポート手帳について

(別添資料により説明)

伊藤ふるさと文化財課長

ふるさと歴史学習館企画展「初春 古今東西 土の鈴」の開催（1月号広報掲載）、旧三日市交番の復旧について（1月号広報掲載）、旧三日市交番第3期常設展「むかしのあそび、いまのあそび」の開催（1月号広報掲載）、河内長野市歴史文化遺産普及啓発事業「歴史文化遺産のまち 河内長野」の開催（1月号広報掲載）

(別添資料により説明)

古谷地域教育推進課長

平成31年河内長野市「成人のつどい」について

(別添資料により説明)

有村図書館長

1月14日（月・祝）図書館HPの停止（1月号広報掲載）、歴史講座「知られざる河内長野の歴史」の開催について（1月号広報掲載）、図書館資料展示

(別添資料により説明)

閉 会

澤田教育長職務代理者

以上で12月定例教育委員会を閉会します。

平成31年1月定例教育委員会開催日程

1. 日 時

平成31年1月22日（火） 午後3時00分開催

※開始時間については、審議案件の件数により変更あり。

2. 場 所

河内長野市役所7階 行政委員会室